資料 No. 12-2018-304 / Sept., 2018

＜アフリカ史、イギリス史、人種問題＞

## アパルトヘイト データベース

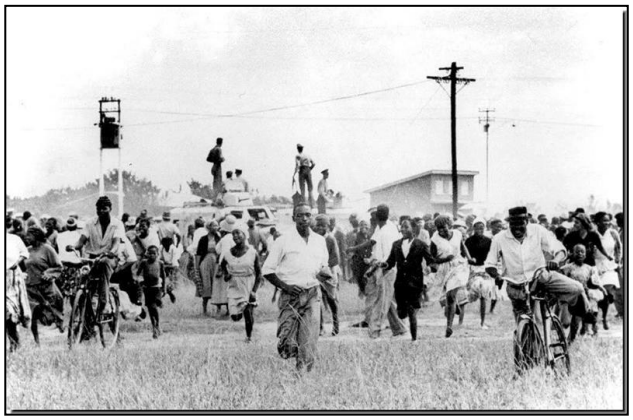
# Apartheid South Africa

## 1948-1980

*Souces from The National Archives, UK*

**Part1: Apartheid South Africa, 1948-1966**
**Part2: Apartheid South Africa, 1967-1975**
**Part3: Apartheid South Africa, 1976-1980**

原本：英国国立公文書館



本データベースは、1948 年以降の南アフリカ アパルトヘイト政策に関する英国の資料を包括的に提供するものです。

英国国立公文書館に機密文書として所蔵されていた貴重な一次資料を通じて、アパルトヘイトに関する事件、国際的反応、政策ジレンマをかつてないほど詳細に、徹底的に分析することが可能になるでしょう。

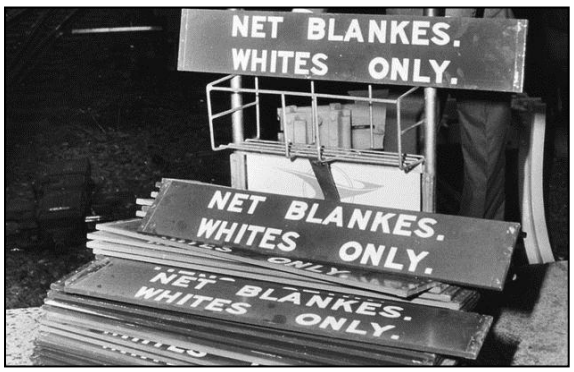
本データベースでは、自治領に関する外務省資料、調査レポート、政治家のプロフィール、南アフリカのイギリス外交官とロンドン間でのやり取りや、新聞の切り抜き、非公式文書も含まれています。

中でも、イギリス、英連邦王国、アフリカ諸国、米国との間で継続的に行われていた南アフリカに関する議論は、アパルトヘイトを考える上で重要なコンテンツと言えるでしょう。

また、南アフリカは 1961 年までイギリス連邦のひとつであり、両国は歴史的に強い結びつきがありました。

イギリスの企業や投資家は南アフリカの経済に深く関与し、また、多くの亡命者が集まったロンドンは反アパルトヘイト運動の拠点でもありました。

アフリカや人種問題に関心のある研究者、学生にとってはもちろん、イギリス現代史の研究においても重要なデータベースです。




*1948 年に政権を獲得した国民党は 1994 年まで勢力を振るい、国連と対立しながら南アフリカで政策を突き進めるが、結果的に制裁とボイコットを招くこととなった。*

*シャープヴィル虐殺事件（1960 年）やソウェト蜂起（1976 年）のような事件は、政策のジレンマに陥らせた。*

*このアーカイブの公開は、南アフリカとイギリス、英連邦王国、その他世界中の国々がどう関係性を理解して成立したのかを明らかにするだろう。*

***—Colin Bundy***

*ロンドン大学東洋アフリカ研究学院（SOAS）元学院長、オックスフォード大学グリーンテンプルトン·カレッジ学長、南アフリカ史研究者*

（Adam Matthew Digital, GBR / 日本総代理店：丸善雄松堂）

≪次頁に続きます≫

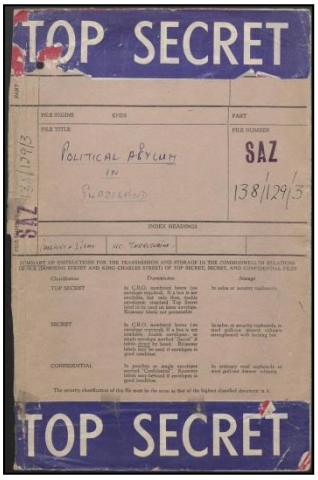
●表示価格は概算参考価格（税抜）です。概算参考価格にはライセンス料と手数料が含まれます。掲載製品はリバースチャージ対象製品です。
●原価の改定、為替相場の変動などの理由による価格の変更や掲載タイトルの変更につきましては、予めご了承の程お願い申し上げます。
●正式なお見積もりは、別途ご用命ください。

日本総代理店
MARUZEN-YUSHODO
丸善雄松堂株式会社 ［学術情報ソリューション事業部 研究支援統括部］
105-0022 東京都港区海岸 1-9-18 国際浜松町ビル
TEL:03-6367-6128 FAX:03-6367-6240 http://yushodo.maruzen.co.jp

【コレクションの収録範囲】
本コレクションは1948年の国民党によるアパルトヘイト実施から1980年までの30年以上をカバーしています。

【収録資料】
·公式文書
·非公式文書(企業、団体、個人による)
·政府の覚書・レポート
·パンフレットや小冊子
·裁判と訴訟事件に関する文書
·国連の議論に関する審議
·新聞の切り抜き
·地図
·調査報告書
·人物、地域、組織のプロフィール
·統計と分析
·南アフリカでの事件に対する国際的反応
·反アパルトヘイト運動に関する資料

【Source Archive】
The National Archives, Kew




【Editorial Board】
Professor Colin Bundy
Former Director and Principal of SOAS and Principal of Green Templeton College, Oxford

Professor Peter Limb
Adjunct Associate Professor and Africana Bibliographer, Michigan State University

Professor Lungisile Ntsebeza
AC Jordan Chair in African Studies, University of Cape Town

## Part 1◆Apartheid South Africa, 1948-1966

主なトピックは次のとおりです。
・国民党の人種差別政策
・雑婚禁止法（1949 年)、人口登録法及び集団地域法（1950 年)、不法居住者防止法及びバントゥー統治機構法（1951 年)、パス法（1952 年)、隔離施設留保法及びバントゥー教育法（1953 年）を含む初期アパルトヘイト法
・1948年までに合法化された差別政策実行に関する分析（南アフリカ先住民への待遇を含む）
・共産主義弾圧法（1950年）
・南アフリカ、南西アフリカに関する国連の議論
・Black Sash Movement と the Women's Defence of the Constitution League
・警察の襲撃
・アパルトヘイト政策と教会
・ネルソン·マンデラを含む156人の逮捕、裁判
・1960年1月～2月 マクミランの南アフリカ訪問
・1960年 シャープヴィル虐殺事件
・1961年 南アフリカの英連邦からの脱退
・政治難民
・1962年 国連反アパルトヘイト特別委員会設置
・アフリカ民族会議とパン・アフリカ会議
・1963-1964 年 アフリカ民族会議（ANC）の指導者（すでに刑務所に収監されていたネルソン·マンデラを含む）のリヴォニア裁判
・1965年 ブラム·フィッシャーの逮捕
・南アフリカへの武器輸出
・1958年以降 アパルトヘイトを正当化するフルウールトの政策
・カラード有権者の公民権剥奪
・アフリカ統一機構と反アパルトヘイト

## Part 2◆Apartheid South Africa, 1967-1975

主なトピックは次のとおりです。
・南アフリカに関する国連報告書と議論
・南アフリカ武器禁輸と英国政策
・政治的抑留者への待遇及び刑務所の環境に関する調査
・強制移住とホームランドシステムの強化
・南アフリカに対する経済制裁及びその他の制裁に関する議論
・スポーツとアパルトヘイト
・反アパルトヘイトデモ
・ダーバンのストライキ、黒人労働組合の再結成、反アパルトヘイトにおける組合の役割
・SWAPO と反乱
・アパルトヘイトに対する他のアフリカ諸国の反応、アフリカ統一機構、1969 年ルサカ宣言
・黒人意識運動の高まり
・1974 年 南アフリカ国連追放に向けた動き
・南アフリカとの貿易に関する米国、英国、フランスの動き

## Part 3◆Apartheid South Africa, 1976-1980

主なトピックは次のとおりです。
・1976 年ソウェト蜂起
・1977 年 9 月 12 日スティーブ･ビコの殺害　（スティーブ・ビコ=反アパルトヘイト活動家、黒人意識運動提唱者、学生組織「南アフリカ学生機構」創始者）
・ソウェト蜂起等 1976-1977 年にかけての事件に対する国際的対応
・南アフリカの政治的逮捕および拘留に対する反応
・反アパルトヘイト運動
・南アフリカに関する国連決議
・メディアとアパルトヘイト
・スポーツとアパルトヘイト
・SWAPO、アンゴラ、モザンビークを含む国境紛争の激化
・難民、政治犯、アパルトヘイトに関する事件とアンゴラ、モザンビーク、スワジランド、レソトの関与
・南アフリカ追放に向けての動き

無料トライアル受付中！お気軽にお問い合わせください。

**【価格体系】**
**FTE により価格が異なります。　価格は概算参考価格(税抜)です。**
FTE は**人文社会科学系学部**の学生数（学部生＋院生）より算出いたします。

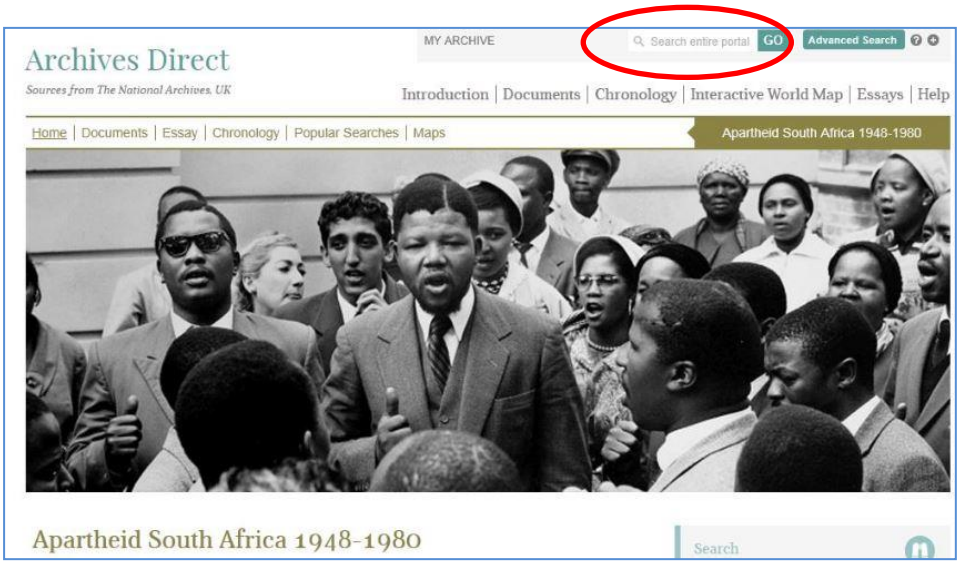
| | FTE <5,000 (Band 0) | FTE 5,001-10,000 (Band 1) | FTE 10,001-15,000 (Band 2) | FTE 15,000< (Band 3) |
|---|---|---|---|---|
| Part 1: 1948-1966 | お問い合わせください | お問い合わせください | お問い合わせください | お問い合わせください |
| Part 2: 1967-1975 | お問い合わせください | お問い合わせください | お問い合わせください | お問い合わせください |
| Part 3: 1976-1980 | お問い合わせください | お問い合わせください | お問い合わせください | お問い合わせください |

**◇ 完全買い切り･アクセスフィー無し　◇バックアップ HDD 提供可能　◇ 同時アクセス無制限**
◇ 無料トライアル 受付中！（機関・個人ともに 1 か月間）

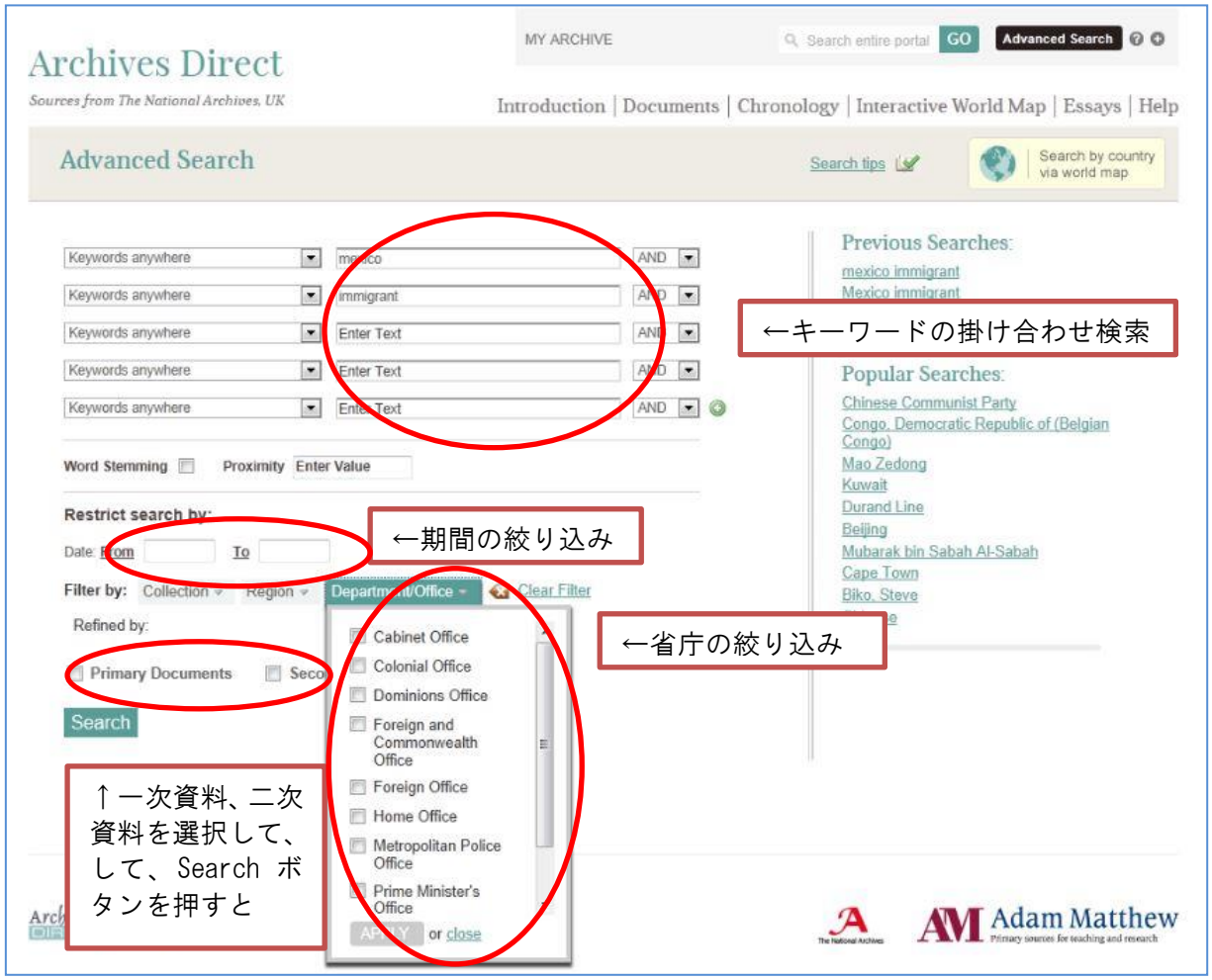
## 検索イメージ

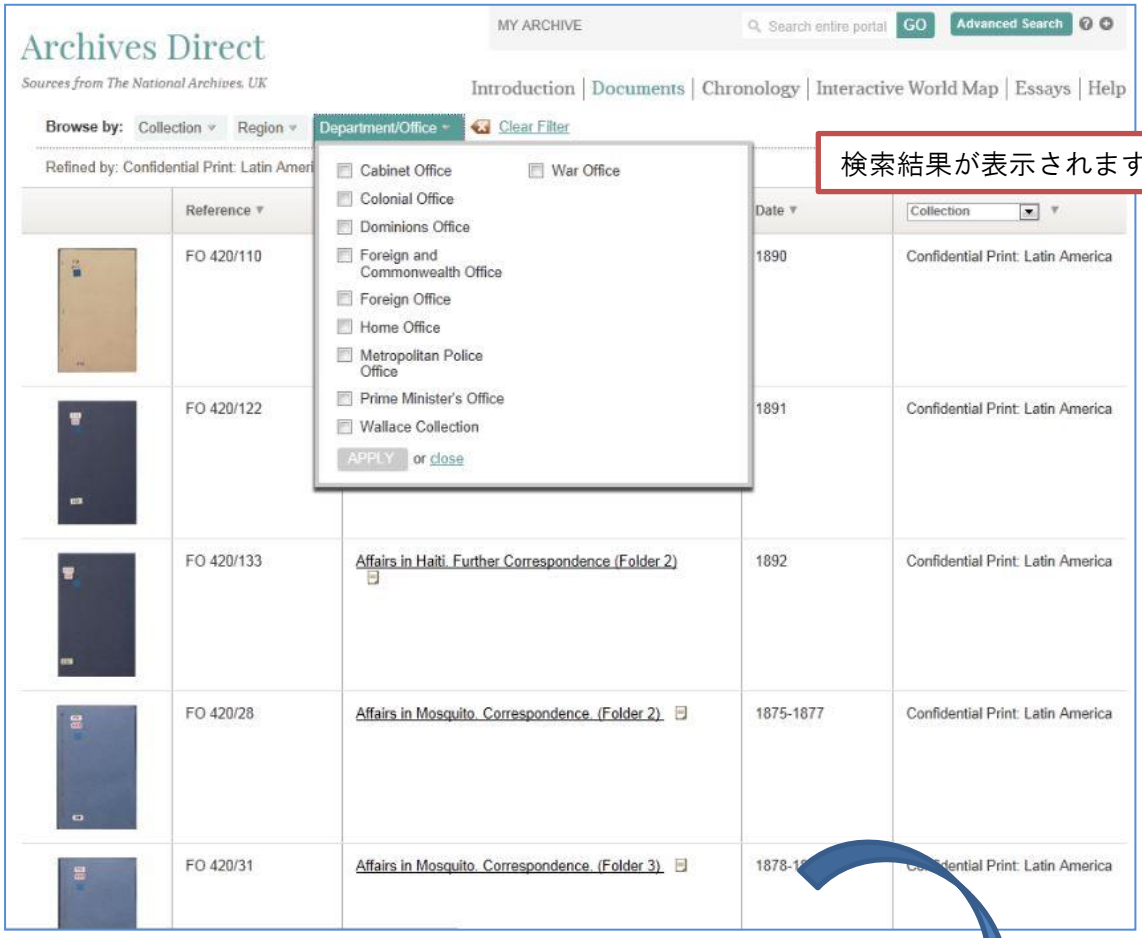
（以下のイメージでは一部他のコレクションの画像も使用していますが、**Apartheid South Africa 1948-1980** も同じつくりになっています。）

資料は全てフルテキスト検索が可能であるため、トップページの検索ボックスからダイレクトに必要な資料を検索できます。

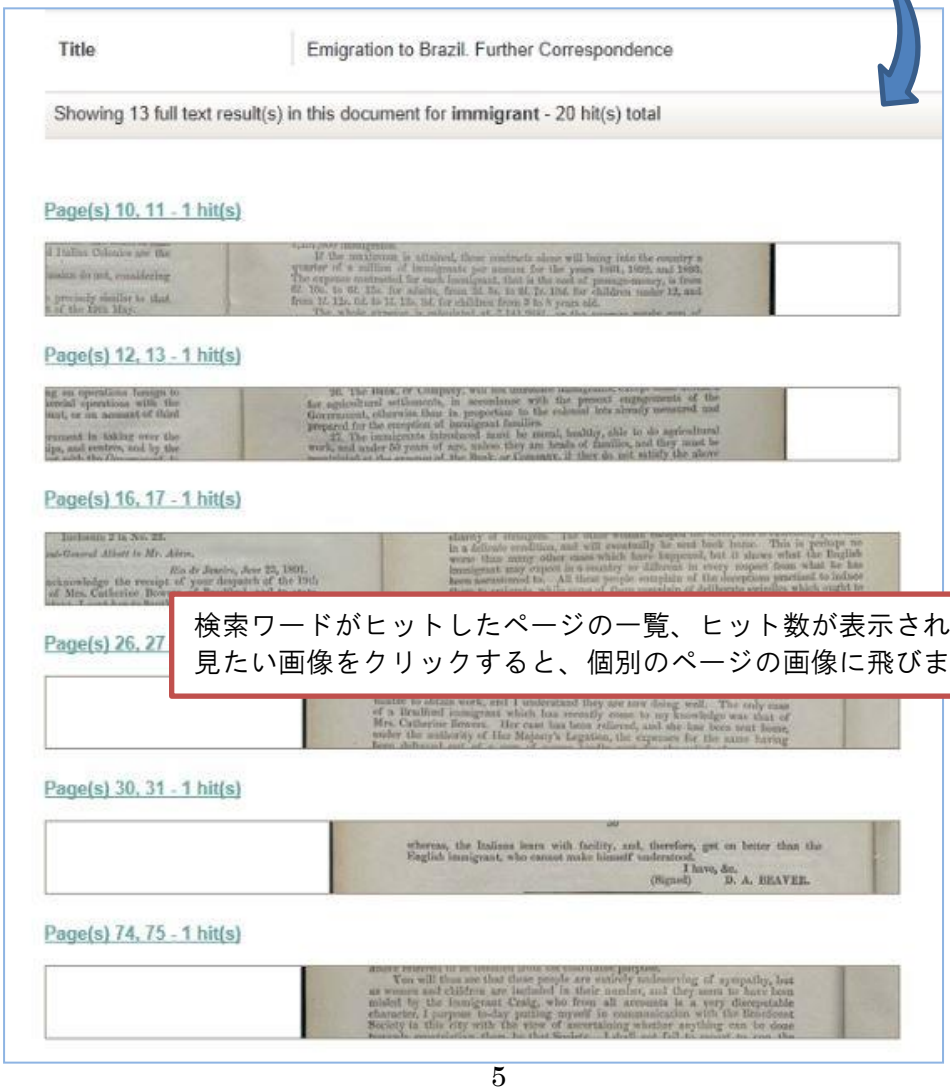



Advanced Search から詳細検索も可能です。






検索結果が表示されます




検索ワードがヒットしたページの一覧、ヒット数が表示されます。
見たい画像をクリックすると、個別のページの画像に飛びます。

**完全買切り・バックアップ提供可能！無料トライアル受付中**

トライアル・商品のお問い合わせ先：
丸善雄松堂株式会社　研究支援コンテンツ開発部
academicinfo@maruzen.co.jp
TEL:03-6367-6128　FAX:03-6367-6240